

# 施策評価シート

記載年月	令和3年9月
対象年度	令和2年度

## 1 施策の名称・めざす姿

施策名	066	道路等の整備			
総合計画	基本目標	人を魅了するにぎわいと活力のあるまち（都市基盤・産業）			担当部署
	基本施策	04	社会基盤の保全・整備		
めざす姿	都市の骨格となる都市計画道路や幹線道路網などが無電柱化及びバリアフリー化され、自動車・自転車・歩行者など、全ての人が安全で快適に移動することができるまちとなっています。また、自動車の走行における振動・騒音や雨水による道路の冠水が解消され、市民生活がより快適になっています。				

## 2 事業費・人件費等の推移

(単位：円、人)

	H29年度	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度
<b>(事業費)</b>						
当初予算額	1,398,687,000	1,203,483,000	1,298,776,000	1,578,213,000	1,215,977,000	
国庫支出金	284,480,000	190,662,000	122,800,000	101,640,000	89,695,000	
都支出金	290,475,000	166,627,000	85,919,000	65,144,000	81,825,000	
市債	315,700,000	154,000,000	220,800,000	138,000,000	312,500,000	
その他	67,570,000	275,000	369,000,000	341,000,000	246,134,000	
一般財源	440,462,000	691,919,000	500,257,000	932,429,000	485,823,000	
予算現額	1,423,394,000	1,176,353,000	1,289,414,000	1,524,707,000	0	
決算額	1,404,817,392	1,094,658,557	1,209,490,343	1,251,634,552	0	
国庫支出金	300,155,000	196,489,000	125,597,000	87,640,000	0	
都支出金	309,593,110	157,599,000	81,540,500	82,305,000	0	
市債	287,700,000	98,000,000	189,600,000	0	0	
その他	73,842,252	162,000	0	332,186,000	0	
一般財源	433,527,030	642,408,557	812,752,843	749,503,552	0	
執行率	98.7	93.1	93.8	82.1	0.0	
<b>(人件費)</b>						
職員数	15.08	15.62	15.62	15.73	0.00	
職員人件費	115,825,531	122,636,619	125,451,488	121,707,201	0	
月額制会計年度任用職員数	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
月額制会計年度任用職員人件費	3,120,400	0	0	0	0	
<b>(間接経費)</b>						
間接経費	4,561,758	4,595,894	4,572,966	6,358,000	0	
総コスト	1,528,325,081	1,221,891,070	1,339,514,797	1,379,699,753	0	

## 3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)		実績の推移				R3年度 目標値
			H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	
都市計画道路の事業進捗率	87.4	実績	88.6	88.6	88.6	-	91.1
	%	達成率	97.3	97.3	97.3	0.0	
市内の狭あい道路の割合	10.4	実績	9.2	9.1	9	-	7.3
	%	達成率	79.3	80.2	81.1	-	
騒音や振動の防止に対する評価	19.4	実績	17.7	17.1	16.1	-	16.3
	%	達成率	92.1	95.3	101.2	-	
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					

### 指標の分析

都市計画道路の整備率については、平成31年度から変化はなかったが、事業中の都市計画道路整備を進めている。  
市内の狭あい道路の割合は、平成31年度と比較して0.1ポイント減少している。  
騒音・振動については、市政世論調査において「あまりよくない」、「非常に悪い」と感じている人の割合が平成31年度と比較して1.0ポイント減少し、令和3年度の目標値は達成されたが、一方で「非常によい」、「まあよい」と感じている人の割合も0.3ポイント減少している。

## 4 施策の進ちよく状況

	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度
進ちよく状況	やや遅れているが、概ね順調	やや遅れているが、概ね順調	やや遅れているが、概ね順調	
達成できている点	道路改良工事、都市計画道路整備を実施し、騒音や振動を防止する道路環境の改善に努めた。	道路改良工事、都市計画道路整備を実施し、騒音や振動を防止する道路環境の改善に努めた。	道路改良工事、都市計画道路整備を実施することが出来た。	
達成できていない点	狭あい道路解消事業については、少しずつ推進しつつも目標達成に向けては遅れている。	狭あい道路解消事業については、少しずつ推進しつつも目標達成に向けては遅れている。	都市計画道路整備事業の用地取得が若干遅れている。狭あい道路解消事業については、少しずつ推進しつつも目標達成に向けては遅れている。	

## 5 施策の評価

これまでの主な取組と成果
<p>平成31年度は、都市計画道路の整備として、都市計画道路3・4・16号（一期区間）の電線共同溝整備を実施した。生活道路の整備として、道路改良に係る測量設計を行うとともに、中央道側道外8路線の改良及び桜通り外1路線の改修などを行った。また、美術館通りの未整備区間について地権者との用地交渉を進めた。</p> <p>道路のバリアフリー化として、市道4-288号のバリアフリー化整備及び東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた多磨駅東通り外1路線の視覚障害者誘導用ブロック改良工事を実施した。</p> <p>電線類地中化事業として、新宿仲通りの電線共同溝の調査・設計を行うとともに、東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた朝日町通り外3路線の電線共同溝整備を完了した。</p> <p>令和2年度は、いちよう通り外5路線の改良工事を実施した。また、桜通り外2路線の樹木調査及び改良工事のほか、中央道側道冠水警報板改修工事、2020オリンピック・パラリンピックに向けた競馬場通り外1路線の改良工事を実施した。さらに、競馬場通り街路灯撤去・新設工事、第五、第九小学校前歩道橋補修工事及び南白糸台小前歩道橋の一部撤去工事、美好町通りバリアフリー化工事、多摩川通り拡幅改修工事を実施した。</p> <p>狭あい道路解消事業については、39路線、741.25mの狭あい道路拡幅整備を行った。</p>
今後の課題、状況や市民ニーズの変化
<p>都市計画道路の整備は、財政状況に応じ計画的に事業を推進していく必要がある。</p> <p>美術館通りは一部未整備区間の早期完成が求められている。</p> <p>狭あい道路については、早期解消に向けた新たな施策を検討する。</p>
今後の展開
<p>都市計画道路の整備については、都市計画道路3・4・16号（一期区間）、（二期区間）及び3・4・11号の早期整備を目指す。</p> <p>生活道路の整備については、美術館通りの早期完成を目指すとともに、桜通り等改修計画に基づき、桜通り外2路線の桜の植替えと歩道の段差解消を進める。</p> <p>既存道路の改良整備、みちづくりバリアフリー化整備及び電線類地中化整備は、計画的に取り組んでいく。</p> <p>狭あい道路解消事業については、執行可能な財政計画のもと計画的に進めていく。また、狭あい道路の早期解消に向けた制度化を進める。</p>

## 6 主要な事務事業の進行管理

事務事業名称	4か年事業（上段：計画、下段：評価）			
	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度
道路新設・拡幅改修整備事業	府3・4・11号：用地取得、府3・4・16号（一期区間）：用地取得、電線共同溝工事、道路築造工事、府3・4・16号（二期区間）：用地取得、多摩川通り：用地取得、実施設計、市道2-127号：用地測量、ほか	府3・4・11号：用地取得、府3・4・16号（一期区間）：用地取得、電線共同溝工事、府3・4・16号（二期区間）：用地取得、多摩川通り：道路築造工事、市道2-127号：用地取得、ほか	府3・4・11号：用地取得、実施設計、府3・4・16号（一期区間）：用地取得、電線共同溝工事、道路築造工事、府3・4・16号（二期区間）：用地取得、実施設計、多摩川通り：道路築造工事、市道2-127号：用地取得、実施設計、ほか	府3・4・11号：電線共同溝工事、府3・4・16号（一期区間）：用地取得、電線共同溝工事、道路築造工事、府3・4・16号（二期区間）：電線共同溝工事、市道2-127号：道路築造工事、ほか
【進捗状況】	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】
所管部署	都市整備部 道路課	都市整備部 道路課	都市整備部 道路課	都市整備部 道路課
事業種別	主要な事務事業	主要な事務事業	主要な事務事業	主要な事務事業
4か年事業費計(単位:千円)	0	0	0	0
狭あい道路解消事業	・道路中心から2m後退する後退用地にある工作物への助成金の支払 ・後退用地の土地の分筆、所有権移転登記 ・後退用地へのL型側溝整備	・道路中心から2m後退する後退用地にある工作物への助成金の支払 ・後退用地の土地の分筆、所有権移転登記 ・後退用地へのL型側溝整備	・道路中心から2m後退する後退用地にある工作物への助成金の支払 ・後退用地の土地の分筆、所有権移転登記 ・後退用地へのL型側溝整備	・道路中心から2m後退する後退用地にある工作物への助成金の支払 ・後退用地の土地の分筆、所有権移転登記 ・後退用地へのL型側溝整備
【進捗状況】	遅れが生じている。このままでは目標達成が難しい	遅れが生じている。このままでは目標達成が難しい	遅れが生じている。このままでは目標達成が難しい	【進捗状況】
所管部署	都市整備部 建築指導課	都市整備部 建築指導課	都市整備部 建築指導課	都市整備部 建築指導課
事業種別	主要な事務事業	主要な事務事業	主要な事務事業	主要な事務事業
4か年事業費計(単位:千円)	0	0	0	0
既設道路改良整備事業	・橋梁補修設計委託 ・多摩川通り詳細設計委託 ・府中駅北側ペDESTリアンデッキ改修工事 ・学園通り歩道改修工事 ・中央道側道改良工事 ・芝間通り改良工事 ・若松町4,5丁目道路整備工事 ・多摩川通り改良工事	・橋梁補修設計委託 ・第六小学校前歩道橋歩道橋補修工事 ・中央道側道改良工事 ・しみず下通り改良工事 ・いちよう通り改良工事 ・多摩川通り改良工事 ・学園通り改良工事 ・浅間山通り改良工事 ・府中スカイナード歩道橋改修工事ほか	・市道各路線の改良工事	・市道各路線の改良工事
【進捗状況】	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】
所管部署	都市整備部 道路課	都市整備部 道路課	都市整備部 道路課	都市整備部 道路課
事業種別	主要な事務事業	主要な事務事業	主要な事務事業	主要な事務事業
4か年事業費計(単位:千円)	0	0	0	0

※4か年事業費計は、第6次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の予算額と差が生じる場合があります。また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

## 7 構成事務事業の評価

(単位：円)

事務事業名	事業種別	人件費事業	R 2年度		R 3年度 当初予算額	事務事業の概要	事務事業 評価/ 総合評価	
			当初予算額	決算額				
1 バリアフリー化推進事業	30		73,352,000	61,977,300	0	高齢者、障害者等を含めた全ての道路利用者が安全で快適に通行できる道路整備	B	1
2 道路関係広域連携事業	30		262,000	261,900	262,000	道路整備の推進に関する国等への要請行動等	B	1
3 道路新設・拡幅改修整備事業	30		416,635,000	247,394,247	188,374,000	市道の新設整備及び拡幅改修の整備	B	1
4 狭あい道路解消事業	30		152,376,000	130,747,359	123,430,000	建築基準法第42条第2項に指定された道路等において後退した部分の敷地を道路用地として寄附を	A	
5 負担金 多摩川整備促進協議会	30		15,000	15,000	15,000	多摩川の整備促進運動を推進し治水・水害防止・流域住民の安全と産業経済の発展に寄与する。	B	1
6 既設道路改良整備事業	30		896,763,000	772,967,122	842,696,000	老朽化した市道の改良整備及び無電柱化の推進	B	1
7 用排水路整備事業	30		38,810,000	38,271,624	60,500,000	用排水路の維持管理及び補修更新	B	1
8 私道整備事業	30		0	0	700,000	私道整備事業	B	1
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
合 計			1,578,213,000	1,251,634,552	1,215,977,000			

# 施策評価シート

記載年月	令和3年9月
対象年度	令和2年度

## 1 施策の名称・めざす姿

施策名	067	道路等の適正な維持管理			
総合計画	基本目標	人を魅了するにぎわいと活力のあるまち（都市基盤・産業）			担当部署
	基本施策	04	社会基盤の保全・整備		
めざす姿	道路や橋梁などが、予防保全の管理や市民・事業者との協働により、長期にわたり安全な機能が確保され、市民が道路等を安全で快適に通行することができています。				

## 2 事業費・人件費等の推移

(単位：円、人)

	H29年度	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	R 4年度
<b>(事業費)</b>						
当初予算額	611,111,000	626,399,000	685,484,000	686,267,000	784,548,000	
国庫支出金	2,827,000	7,700,000	4,530,000	8,650,000	37,315,000	
都支出金	3,375,000	3,225,000	3,225,000	5,700,000	9,135,000	
市債	0	0	0	0	0	
その他	0	200,000	12,500,000	0	4,100,000	
一般財源	604,909,000	615,274,000	665,229,000	671,917,000	733,998,000	
予算現額	593,241,000	645,158,000	647,121,000	653,953,000	0	
決算額	552,375,468	602,146,636	613,512,280	623,067,814	0	
国庫支出金	2,827,000	7,000,000	3,097,000	23,077,000	0	
都支出金	3,673,000	2,076,000	2,637,000	4,489,500	0	
市債	0	0	0	0	0	
その他	0	303,000	12,500,000	618,579	0	
一般財源	545,875,468	592,767,636	595,278,280	594,882,735	0	
執行率	93.1	93.3	94.8	95.3	0.0	
<b>(人件費)</b>						
職員数	22.70	21.95	20.94	20.33	0.00	
職員人件費	174,356,166	172,355,132	168,192,962	157,341,911	0	
月額制会計年度任用職員数	0.00	1.00	1.00	1.00	0.00	
月額制会計年度任用職員人件費	0	3,114,801	3,090,923	3,174,598	0	
<b>(間接経費)</b>						
間接経費	11,411,499	12,382,658	10,450,582	10,895,370	0	
総コスト	738,143,133	789,999,227	795,246,747	794,479,693	0	

## 3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)		実績の推移				R 3年度 目標値
			H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	
社会基盤の保全・整備に満足している市民の割合	57.9	実績	56.5	52.3	55.5	-	60
	%	達成率	94.2	87.2	92.5	0.0	
道路補修の苦情件数	1,333	実績	1,570	1,337	1,508	-	1,280
	件	達成率	122.7	104.5	117.8	0.0	
府中まちなかきからの登録団体数(道路)	8	実績	11	12	11	-	18
	団体	達成率	61.1	66.7	61.1	0.0	
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					

### 指標の分析

安全で快適な道路の維持管理をしていくためには、事業を継続していく必要がある。

## 4 施策の進ちょく状況

	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度
進ちょく状況	目標達成に向け順調に進ちょくしている	目標達成に向け順調に進ちょくしている	目標達成に向け順調に進ちょくしている	
達成できている点	道路施設の適切な維持管理を行った。老朽化対策と予防保全の管理を進める施設点検を行った。道路台帳については、認定、区域変更、廃止の箇所について更新を行った。インフラマネジメント計画を改定した。道路等包括管理事業（北西地区）の試行に着手した。	インフラマネジメント計画（2018年度）の短期計画で掲げる63件の取組のうち、運用している件数は46件となったことを確認した。道路等包括管理事業（北西地区）の効果を確認し、同事業の全市域への拡大に向けた課題を把握し、その解決に向けた運用方針を定めた。	インフラマネジメント計画（2018年度）の短期計画で掲げる63件の取組のうち、運用している件数は49件となったことを確認した。道路等包括管理事業を市全域で実施するため、業者選定を行った。道路舗装長寿命化修繕計画を策定した。	
達成できていない点	試行的に実施した道路等包括管理事業（北西地区）の評価及び道路等包括管理事業の本運用に向けた検討を進める必要がある。大型構造物の点検を進める必要がある。	インフラマネジメント計画（2018年度）の短期計画で掲げる63件の取組のうち、未着手の件数は2件となっている。総合計画における市民の意識調査において、社会基盤の保全・整備に満足している市民の割合が徐々に低下している。	インフラマネジメント計画（2018年度）の短期計画で掲げる63件の取組のうち、運用に向け検討を進めている件数は14件となっている。	

## 5 施策の評価

これまでの主な取組と成果
道路台帳については、道路法に基づき、認定、区域変更及び廃止により市道が変化した箇所について道路台帳平面図及び道路台帳調書の更新を行った。地籍調査については、国土調査法に基づき、官民境界等先行調査により令和2年度までに0.39km行った。法定外公共物の維持管理では、除草、防草シート設置及び管理柵の設置などを行った。予防保全の管理を進めるため、平成26・27年度に幹線市道の路面下空洞調査及び対応工事を行った。平成27、28年度で橋梁点検を行い、平成29年度に橋梁長寿命化修繕計画を策定し、平成30年度に府中駅北口、南口のペDESTリアンデッキの点検を行い、令和元年度に維持管理計画を作成した。令和2年度に道路橋18橋、歩道橋10橋の点検及び老朽化した橋梁の補修設計を行った。道路の舗装、街灯、カーブミラー、街路樹、防護柵等の適切な維持管理を行った。インフラマネジメント計画は、平成26年度から府中まちなかきららや道路等包括管理委託などを開始し、平成28年度に今後の同事業の地域拡大や業務体系について、周知及び理解を得るよう市内事業者向けに説明会を行った。公共施設とインフラを総合的かつ計画的に管理する公共施設等総合管理計画を策定した。平成28年度は街路樹の管理方針を策定した。平成29年度は道路等包括管理事業推進方針、インフラマネジメント白書(2017年度)の作成、インフラマネジメント計画の改定に伴う検討協議会の開催した。平成30年度はインフラマネジメント計画(2018年度)の策定、市民への周知のためのシンポジウムを開催した。平成31年度(令和元年度)は道路等包括管理事業(北西地区)の評価と事業効果の確認を行い、市内事業者との意見交換などを経て、令和2年度は道路等包括管理業務運用方針を作成し、令和3年度から市全域で実施するための業者選定を行った。
今後の課題、状況や市民ニーズの変化
道路施設等の管理経費削減を踏まえた計画的な工事や修繕、街路樹剪定等が必要となることから、民間事業者のノウハウを活用し併せてデジタル技術の導入を図りつつ、効率的な予防保全の管理を進めるための個別計画を作成し、中長期的な視点から都市基盤をマネジメントする必要がある。道路等包括管理事業は、対象区域を市全域に拡大することにより、これまで市が行っていた道路施設の管理水準を維持・向上しながら、近年頻発する風水害などの災害に対応する連携体制の構築とそれを支える情報共有化、他自治体やデジタル技術を保有する企業との連携など、最新技術の導入が求められる。道路占用料については、本市の土地評価や占用物件の実態に合わせ、今後も見直しを検討していく必要がある。
今後の展開
道路施設等の点検を行い、中長期的な修繕や更新について策定した計画に基づき、適切な維持管理を行い維持管理費の削減と安全・安心な施設管理を目指す。インフラマネジメント計画は、令和3年度に短期計画の進捗状況の確認と評価を行い、令和4年度から令和11年度までの中期計画内容の確認精査と見直しを行う。道路等包括管理事業は、管理業務の高次効率化・拡充化などを図るため、他自治体やデジタル技術を保有する企業との連携を検討する。

## 6 主要な事務事業の進行管理

事務事業名称	4 か年事業（上段：計画、下段：評価）			
	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	令和 3年度
道路等維持管理事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>道路パトロールや道路施設の維持補修</li> <li>街路樹などの定期的な剪定や除草</li> <li>府中駅ペDESTリアンデッキの点検</li> <li>府中まちなかきからの広報活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>道路パトロールや道路施設の維持補修</li> <li>街路樹などの定期的な剪定や除草</li> <li>大型の標識・構造物の点検</li> <li>府中まちなかきからの広報活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>道路パトロールや道路施設の維持補修</li> <li>街路樹などの定期的な剪定や除草</li> <li>橋梁の点検</li> <li>府中まちなかきからの広報活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>道路パトロールや道路施設の維持補修</li> <li>街路樹などの定期的な剪定や除草</li> <li>橋梁（跨線橋）の点検</li> <li>府中まちなかきからの広報活動</li> </ul>
【進捗状況】	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】
所管部署	-----			
都市整備部 道路課				
事業種別				
主要な事務事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民による通報や職員によるパトロールで気付いた道路施設の維持補修を行った。</li> <li>街路樹の剪定及び除草を実施した。</li> <li>府中駅ペDESTリアンデッキの点検を行い、健全性と劣化状況を確認した。</li> <li>広報、HPで周知を図った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民による通報や職員によるパトロールで気付いた道路施設の維持補修を行った。</li> <li>街路樹の剪定及び除草を実施した。</li> <li>大型標識等の構造物点検の実施、府中駅ペDESTリアンデッキの維持管理計画を作成した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民による通報や職員によるパトロールで気付いた道路施設の維持補修を行った。また、街路樹の剪定及び除草を実施した。</li> <li>市が管理する橋梁の内、道路橋18橋、歩道橋10橋を法令に基づく点検を行った。また、橋梁長寿命化計画に基づき、老朽化した橋梁の補修設計を行った。</li> </ul>	
4 か年事業費計(単位:千円)				
1,349,077				
インフラマネジメント計画推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>府中市インフラマネジメント計画の改定及び施策の進行管理</li> <li>道路等包括管理事業（北西地区）の実施</li> <li>インフラマネジメントシンポジウムの開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>府中市インフラマネジメント計画（2018年度）の施策の進行管理</li> <li>道路等包括管理事業（北西地区）の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>府中市インフラマネジメント計画（2018年度）の施策の進行管理</li> <li>道路等包括管理事業（北西地区）の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>府中市インフラマネジメント計画（2018年度）の施策の進行管理</li> <li>府中市全域にて道路等包括管理事業の実施</li> </ul>
【進捗状況】	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】
所管部署	-----			
都市整備部 道路課				
事業種別				
主要な事務事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>府中市インフラマネジメント計画（2018年度）を策定し、施策の進行管理を開始した。</li> <li>今年度から、道路等包括管理事業（北西地区）を開始した。</li> <li>市民への周知のためのインフラマネジメントシンポジウムを開催した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>府中市インフラマネジメント計画(2018年度) 短期計画63件の取組のうち、46件が運用、検討中15件、未着手2件である。</li> <li>道路等包括管理事業(北西地区)の効果を確認し、意見交換会など官民連携して同事業の運用方針を定めた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>府中市インフラマネジメント計画(2018年度) 短期計画63件の取組のうち、49件が運用、検討中14件、未着手は0件である。</li> <li>道路等包括管理事業の運用方針を作成するとともに同方針に基づき、令和3年度から全市域で実施するための業者選定を行った。</li> </ul>	
4 か年事業費計(単位:千円)				
736,172				
法定外公共物管理事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>除草などの定期的な維持管理</li> <li>法定外公共物活用検討調査</li> <li>払下げ案内実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>除草などの定期的な維持管理</li> <li>払下げ案内実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>除草などの定期的な維持管理</li> <li>法定外公共物活用検討調査</li> <li>払下げ案内実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>除草などの定期的な維持管理</li> <li>払下げ案内実施</li> </ul>
【進捗状況】	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】
所管部署	-----			
都市整備部 道路課				
事業種別				
主要な事務事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>除草や防草シートの設置等を行った。</li> <li>法定外公共物活用検討に伴う基礎資料（1/12ブロック）を作成した。</li> <li>平成28年度調査結果に基づき払い下げ案内を実施した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>除草や防草シートの設置等を行った。</li> <li>平成28年度及び30年度の調査結果に基づき払い下げ案内を実施した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>除草や防草シートの設置等を行った。</li> <li>平成28年度及び30年度の調査結果に基づき払い下げ案内を実施した。</li> </ul>	
4 か年事業費計(単位:千円)				
69,812				

※ 4 か年事業費計は、第6次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の予算額と差が生じる場合があります。また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

## 7 構成事務事業の評価

(単位：円)

事務事業名	事業種別	人件費事業	R 2年度		R 3年度 当初予算額	事務事業の概要	事務事業 評価/ 総合評価	
			当初予算額	決算額				
1 地籍調査事業	30		4,520,000	4,208,000	5,316,000	国土調査法に基づく土地の所有者・面積・地目・地番の調査及び土地の境界と面積を測量する。	B	3
2 道路等維持管理事業	10		644,884,000	565,866,770	734,628,000	道路等の維持管理	B	1
3 法定外公共物管理事業	30		33,721,000	36,256,797	15,976,000	法定外公共物の維持管理	B	1
4 インフラマネジメント計画推進事業	30		2,142,000	16,736,247	27,628,000	インフラ管理の方針として定めた「インフラマネジメント計画」を着実に推進していく事業である。	A	
5 緊急整備工事業	30		1,000,000	0	1,000,000	災害や突発的な事故等が発生した際の緊急対応	B	1
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
合 計			686,267,000	623,067,814	784,548,000			



# 施策評価シート

記載年月	令和3年9月
対象年度	令和2年度

## 1 施策の名称・めざす姿

施策名	068	下水道施設の機能確保				
総合計画	基本目標	人を魅了するにぎわいと活力のあるまち（都市基盤・産業）			主担当部課名	都市整備部 下水道課
	基本施策	04	社会基盤の保全・整備			
めざす姿	下水道施設が適切に維持管理され、老朽化対策・地震対策等が計画的に行われ、市民の快適な生活環境が確保されています。					

## 2 事業費・人件費等の推移

(単位：円、人)

	H29年度	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	R 4年度
<b>(事業費)</b>						
当初予算額	2,954,562,000	3,021,811,000	2,737,478,000	0	0	
国庫支出金	0	0	0	0	0	
都支出金	0	0	0	0	0	
市債	355,000,000	453,000,000	286,000,000	0	0	
その他	1,814,095,000	1,818,048,000	1,777,857,000	0	0	
一般財源	785,467,000	750,763,000	673,621,000	0	0	
予算現額	2,884,972,000	2,878,498,000	2,669,942,000	0	0	
決算額	2,611,132,909	2,542,963,395	1,982,450,104	0	0	
国庫支出金	0	0	0	0	0	
都支出金	0	0	0	0	0	
市債	269,300,000	286,000,000	77,100,000	0	0	
その他	1,674,931,149	1,664,335,687	1,333,800,612	0	0	
一般財源	666,901,760	592,627,708	571,549,492	0	0	
執行率	90.5	88.3	74.3	0.0	0.0	
<b>(人件費)</b>						
職員数	15.98	15.98	14.00	14.00	0.00	
職員人件費	122,752,352	125,477,677	112,447,370	108,339,504	0	
月額制会計年度任用職員数	0.00	0.00	1.00	2.00	0.00	
月額制会計年度任用職員人件費	0	0	3,090,923	6,349,196	0	
<b>(間接経費)</b>						
間接経費	4,991,533	4,796,781	5,994,593	0	0	
総コスト	2,738,876,794	2,673,237,853	2,103,982,990	114,688,700	0	

## 3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)		実績の推移				R 3年度 目標値
			H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	
老朽化対策工事の管きよの延長	7.6	実績	8.1	8.24	8.94	-	14
	k m	達成率	57.9	58.9	63.9	0.0	
地震対策工事のか所数	497	実績	542	554	554	-	570
	か所	達成率	95.1	97.2	97.2	0.0	
雨水浸透ますの設置個数	66,433	実績	69,089	72,319	75,896	-	59,900
	個	達成率	115.3	120.7	126.7	0.0	
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					

### 指標の分析

老朽化対策工事の管きよ延長については、平成31年度、東京都都市づくり公社が発注する工事が入札不調であったため、予定施工箇所を全て実施することは出来なかったが、令和2年度は長寿命化計画に基づき計画的に事業を実施した。  
地震対策工事については、調査した結果、施工が必要と思われる箇所は概ね実施できている状況であり、引続き地震対策事業は継続する。  
雨水浸透ますの設置については、事業者及び市民への周知が実績値を押し上げている状況なので引き続き合流改善を図る。

## 4 施策の進捗状況

	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度
進捗状況	目標達成に向け順調に進捗している	目標達成に向け順調に進捗している	目標達成に向け順調に進捗している	
達成できている点	雨水浸透ます設置個数については、事業者及び市民周知の実施により、目標値を達成している。	地震対策工事及び雨水浸透ますの設置については、目標値どおり推進することが出来ている。	地震対策工事については現状において目標を達成している。また、雨水浸透ます設置個数については、事業者及び市民周知の実施により、目標値を達成している。	
達成できていない点	なし。	老朽化対策工事において、東京都都市づくり公社へ事務委託をしている発注が入札不調となったため、進捗率を伸ばすことが出来なかったが、引き続き長寿命化計画等に基づき長期的な視点での計画的な事業の推進に努める。	なし。	

## 5 施策の評価

これまでの主な取組と成果
<p>下水道管の調査・清掃は、平成19年度以降、市内全域の調査結果に基づき清掃作業を計画的に行っている。</p> <p>令和2年度は、下水道管きよの目視調査を660箇所実施し、清掃作業を8,237.5m実施した。また、損傷箇所などの内面被覆工事を合計106.4m実施したほか、長寿命化計画に基づき管更正工事等を698.3m実施した。</p> <p>ポンプ場施設の維持管理についても年間委託により安定した運転管理に努めた。</p> <p>以上の取組により、下水道施設の機能は確保されている。</p>
今後の課題、状況や市民ニーズの変化
<p>今後は、下水道マスタープラン2020に掲げる個別施策の確実な実施と、事業に対応する財源の確保及び事業を実施するための管理体制の確保が課題である。</p>
今後の展開
<p>下水道マスタープラン2020で掲げる基本方針に基づき、引き続き、下水道施設の老朽化対策及び地震対策事業等を中心に各施策を着実に推進する。</p>

## 6 主要な事務事業の進行管理

事務事業名称	4か年事業（上段：計画、下段：評価）			
	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度
下水道運営管理事業	下水道使用料徴収事務 雨水浸透施設設置指導 公共下水道水質検査業務 工場排水水質測定分析試験業務 流域下水道維持管理負担金事務 公営企業会計推進事業 下水道プラン策定	下水道使用料徴収事務 雨水浸透施設設置指導 公共下水道水質検査業務 工場排水水質測定分析試験業務 流域下水道維持管理負担金事務 公営企業会計推進事業 下水道プラン策定	下水道使用料徴収事務 雨水浸透施設設置指導 公共下水道水質検査業務 工場排水水質測定分析試験業務 流域下水道維持管理負担金事務 公営企業会計による事務	下水道使用料徴収事務 雨水浸透施設設置指導 公共下水道水質検査業務 工場排水水質測定分析試験業務 流域下水道維持管理負担金事務 公営企業会計による事務
	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】
所管部署	-----			
都市整備部 下水道課	当初計画どおり、各事業及び業務を実施した。	当初計画どおり、各事業及び業務を実施した。	当初計画どおり、各事業及び業務を実施した。	
事業種別				
主要な事務事業				
4か年事業費計(単位:千円)				
	7,485,896			
下水道維持管理事業	管渠調査 管渠清掃 産業廃棄物（管渠清掃汚泥等）の処理 ポンプ場施設の保守及び補修工事 下水道施設耐震化工事 都市下水路補修工事	管渠調査 管渠清掃 産業廃棄物（管渠清掃汚泥等）の処理 ポンプ場施設の保守及び補修工事 下水道施設耐震化工事 都市下水路補修工事	管渠調査 管渠清掃 産業廃棄物（管渠清掃汚泥等）の処理 ポンプ場施設の保守及び補修工事 下水道施設耐震化工事 都市下水路補修工事	管渠調査 管渠清掃 産業廃棄物（管渠清掃汚泥等）の処理 ポンプ場施設の保守及び補修工事 下水道施設耐震化工事 都市下水路補修工事
	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】
所管部署	-----			
都市整備部 下水道課	当初計画どおり、管渠内調査及び清掃、各工事等を実施した。	当初計画どおり、管渠内調査及び清掃、各工事等を実施した。	当初計画どおり、管渠内調査及び清掃、各工事等を実施した。	
事業種別				
主要な事務事業				
4か年事業費計(単位:千円)				
	1,448,764			
下水道新設改良事業	下水道管布設工事 都道築造工事に伴う下水道管布設工事 長寿命化計画に基づく施設更新工事	下水道管布設工事 都道築造工事に伴う下水道管布設工事 長寿命化計画に基づく施設更新工事	下水道管布設工事 都道築造工事に伴う下水道管布設工事 長寿命化計画に基づく施設更新工事	下水道管布設工事 都道築造工事に伴う下水道管布設工事 長寿命化計画に基づく施設更新工事
	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】
所管部署	-----			
都市整備部 下水道課	下水道布設工事については、道路築造工事の進捗に合わせて実施し、長寿命化工事については、当初計画どおり実施した。	東京都市づくり公社へ事務委託をしている発注分が入札不調となったため、進捗率を伸ばすことが出来なかったが、引き続き長寿命化計画等に基づき長期的な視点での計画的な事業の推進に努める。	下水道布設工事については、道路築造工事の進捗に合わせて実施し、長寿命化工事については、本年度においては当初計画どおり実施した。	
事業種別				
主要な事務事業				
4か年事業費計(単位:千円)				
	1,828,196			

※4か年事業費計は、第6次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の予算額と差が生じる場合があります。また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

## 7 構成事務事業の評価

(単位：円)

事務事業名	事業種別	人件費事業	R 2年度		R 3年度 当初予算額	事務事業の概要	事務事業 評価/ 総合評価	
			当初予算額	決算額				
1 下水道運営管理事業	10		0	0	0	下水道事業の管理運営に必要な事務事業	B	1
2 下水道維持管理事業	10		0	0	0	下水道維持管理事業	B	1
3 下水道新設改良事業	10		0	0	0	下水道新設改良事業	B	1
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
合 計								